

広 報

なかつえ



さあ / 2学期 (鯛生小学校にて)

〈人口と世帯〉

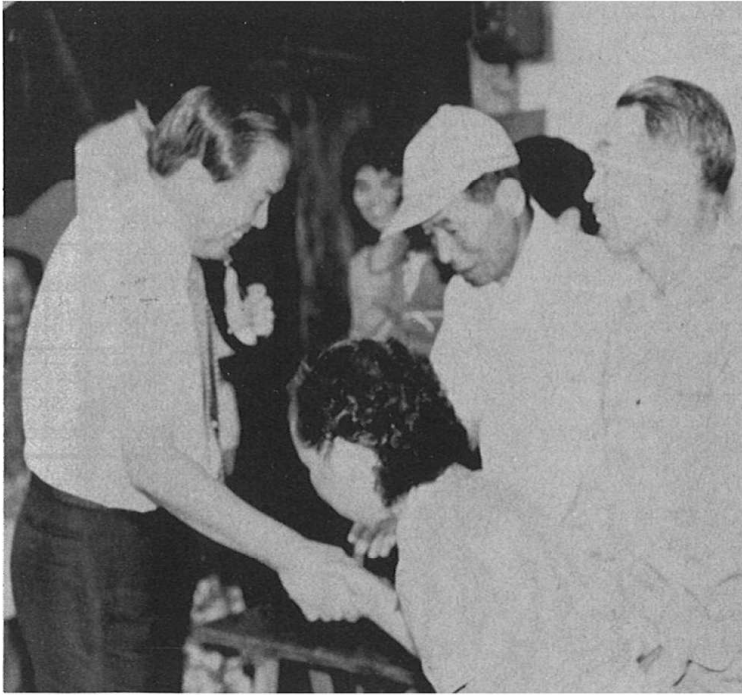
8月末現在
()内は前月比

人口 2,006人(+9)
男 984人(+6)
女 1,022人(+3)
世帯数 574戸(+4)

〈行 事〉

〈9月〉	24日 結核予防週間
15日 敬老の日	〈10月〉
20日 動物愛護週間 (~26日)	1日 体力づくり強調 月間(~31日)
21日 秋の全国交通安全 全運動(~30日)	10日 体育の日
23日 秋分の日	11日 目の愛護デー 全国防犯運動

81/
9月号
No.210



柿の谷 (夏秋キュウリを視察に)

こんにちは、平松です。

懇談会

いきなり呼びずで「こんにちは平松です」と書けば、知事に対して失礼かと……八月八日、午前九時に中村のワサビ畑を視察、ひきつづき柿ノ谷の夏秋キュウリ、そして津江中学へと、短かい時間であったが、各生産者、懇談会で語る知事は、堅さを感じない親しみやすい印象を与えた。
午前十時三十分から懇談会が始まり、山村のかかえる問題をじかに聞いてもらうために、各団体の代表者がたてつづけに質問、まず知事のあいさつから。

・知事と語ろう

たとえば、竹田から中津江、そして柳川にぬける県道が国道に昇格（北滝ロマン道路）、それにスーパー林道、これらが完成すると、産業道路、観光道路として大きな役割を果たすことになる。これを活かしていろいろな特産品などをつくる。これらが非常に大きなバネになると思いますし、こういう条件を頭において、これからの中津江村の振興はどうあるべきか、考えたいと思います。

夏秋キュウリ

補償ワクの拡大を

——五十五年度から取り組んできた夏秋キュウリ、生産者は、野菜の価格低迷で不安な日が続いています。今、野菜価格安定対策事業で一〇〇トの補償ワクを認めていただいています。さらに補償ワクを広げてもらいたい。

知事 確かに野菜の価格は不安定で、ご苦労がわかります。当初、中津江村の計

画が一ヘクタールであり、それがみなさんの努力で計画以上の成果があがったためにワクが足らなかつたようです。今年は無理ですが、来年度については補償ワクを確保したいし、この地が一大団地になるようがんばってもらいたい。

——農業用水、飲料水のためのかんがい用水施設はできないか。

知事 かんがい用水はぜひ必要であるし、村を通じて検討、計画を出して、県がどうやって助成するかというところで、援助できるものがあるれば、できる限りの努力をしたい。

——生活改善グループとしてワサビを栽培しているが、資金がない。このようなグループに助成はできないでしょうか。

知事 みなさんが忙しい中で、あれだけやっているのですから応援はしたい。県単補助で、中津江村に一千万円ほどつけるようにしているの、そこらでご利用できるのではないかと思います。

——一反のキュウリを作

私は機会あるごとに、各地域でこういう懇談会をもっています。それぞれ各地でいろいろな問題を聞いています。しかし、それらだけでは解決になりませんが、だから私はいつもこう言っています。もう嘆くのはやめなさい。嘆くのはやめて、自分たちの創意、工夫で村づくりをやってみなさい。また、そのためには誇りある特産品をつくりなさい。この中津江村で生まれ育つて、中津江村で一生を終るといふ職場をつくるのには、やはり地場に適した産業をおこすことが一番です。



るのに八、九枚の畑が必要で、土地基盤整備をするにも農道がある。何とか平坦地なみの補助率でできないものでしょうか。
知事 この地は狭い所でもあるし、国の制度にかかるといふことは非常にむずかしい。そうなるとう県単独の補助制度でワクの中に入れてはならない。現在この地で、ほ場整備は入れているが、

農道については希望があがつていない。県の制度について、詳しくは村、県事務所と相談してみて下さい。
間伐材・小径木
利用対策は
—— 間伐材、小径木の利用、加工施設などの設置計画がありましたら。

知事 これは大変大きな問題であり、調査費をだしていろんな検討をさせているが、どこの県も頭を悩ませているのが現状であり、決定的な決め手に欠いている。できれば山元でチップにして、それをパルプの原料にするようなやり方が、大量に間伐材を使えるんではないかと思ひ、そういうテストを来年度から考えている。また、研究事業もおこなっているの、早急に結果をだしたい。
—— 現在、林業はきびしい状態におかれています。活気ある林業をおこなうためにも、福岡県でおこなっている水源かん養基金制度を確立してもらいたい。知事 湯布院に林業研修所をつくっています。そこには学習林など、勉強する施設がありますので、県下の若い林研グループが話し合い、積極的に利用してもらいたい。
また、水源かん養基金はぜひ必要であり、国土庁の水資源局と話し合っている状態ですが、来年度、筑後川については下流県からお



中村のワサビ畑を視察

金を積みたてて、そして上流のいろんなものにつかおうということ、それを制度化することで現在やっております。
—— へき地での救急医療体制の確立を。
知事 これだけ日田市と離れていると、急病人に対する体制は不十分であり、今、地域地域で除々に整備をしているところ。また、日田市に公的病院をつくれという声が非常に強く、そういうことになると、そこから巡回診療というような制度が、日田郡にもおよぼすだろう。が、今すぐの話ではないので、当面、三津

江と日田市の間の緊急医療システムというものについて、私もいろいろ研究をして、みなさんの前でご相談をさせていただきたいと思ひます。
—— 空きカン公害対策に何か考えがあれば。
知事 大変頭の痛い問題で、要は空きカンを捨てなければいいのですし、一人一人に自覚を促すしかない。といつて何もしないわけにはいかず、PR等での呼びかけ、また、今はじまったばかりですが、九州各県で空きカン対策部長会議というものができる、その会議で知恵をしばり、条例をつくら

うという動きになっていま
す。

——福祉の面から、身障
者に対する補助事業として
何か助成措置はないか。

知事 現在、雇用率をあげ
ていくことに私は力を入れ
ています。身障者の方に対
して、ただ補助金ですませ
るより、普通の人と一緒に
なって働くことの方が意義
あることと思いますし、む
ずかしい状況かもしれない
が、さらに企業等に声をか

け、雇用の増進をやってい
きたい。

へき地でも

住みよい生活を

——市や町だけでなく、
村でも住み良い安定した生
活ができるように指導をお
願いしたい。

知事 住む場所によってハ
ンディキャップはあります。
それを克服するには、何と

いっても地元で産業をおこ
し、地元で雇用の場をつく
り、地元の人が地元に住む
ようにしていくしかないの
ではないでしょうか。村を
離れても良い生活ができる
という保障はありませんし、
そういう考えからも地場産
業をおこして振興をはかる
しかない。

——本村は林業の村です。
耕地をもたず、山林に依存
して生計をたてている人が
かなりいます。しかし、生

活は不安定だし、老後の補
償もない。これでは後継者
も育たない。

知事 林業労働者の年金の
制度は今でも一部やってい
るが、これを一層充実して
これからもやっていきたい。
県単事業として、林業労働
者通年就労促進事業という
ものがあり、本人、森林組
合、県、村が一日五〇円を

出しあい、それを四倍にし
て一五〇日以上就労した方
に、ボーナス的にお返しす
る。それから、従業者の中
小企業退職基金共済組合が
五十七年度から新しく加入
し発足するようにしている
が、これは半の県単の補助
で、あとは森林組合の負担
となり、一日一五〇円の掛
金でおこなっていく。その
ようなことで老後の福利等
について考えています。

——畜産農家が増えてい
ますが、それにつれて畜産
公害、また諸物価の高騰で
規模拡大しなければ経営が
困難になっています。畜舎
等の建設資金で長期的で低
利の制度があれば。

知事 畜産公害については、
畜産農家もお金がいること

だし、一度にという訳にい
かないでしょうから、具体
的に話をすすめていきたい
し、また、規模拡大のため
の制度もいろいろあります。
ただ心配なのは、制度的に
は一定の基準があり、りっ
ばなものをつくり過大投資
をして借金農家になる恐れ
もあり、経営をさらに圧迫
するということにもなるか
ら、簡便ということを主に

合併農協

行政指導を

——農協が合併してまも
ないが、いろいろ問題点が
おきている。行政指導で合
併した以上、行政が先にた
って積極的に指導してもら
わなければ、住民に対する
不安はぬぐえない。行政と
農協との連絡協議会をつく
り、早急に解決を。また、
行政の合併をどう考えるか
知事 県も解決していきま
しょう。ただ県だけでなく、
合併した所がお互いのため
にもなるのだから、やはり
一緒になってやってもらわ
ねば何ならぬ。必要と
あれば連絡協議会をつくつ



て、できるだけスムーズにいくよう努力しますが、みなさんも積極的に、合併がメリットとなるようにやって頂きたい。

行政の合併については、一度にそこまでいかななくて、広域的な立場でやっていくようにしていけばいいのでは。幸い三津江では人の和はできると思いますし、実際上合併と同じように、ひしあい融通するような運営ができれば、広域におこなう方法が一番良いのではないかと思えます。

—— 農村の若妻後継者の問題で、花嫁さんの来てがないということ聞きますが、その対策があれば聞かせて下さい。

知事 若妻会と座談会をやった時、農家に嫁にきて良かった、いつもダンナさんと一緒にいられるし、共通の話題もある。そういう意見もあったし、やはり、少しづつでも若い人に農業も良いところがあるという理解をもたせるよう、農業の話をしてもらいたい。これらの問題は地道にいくしかない。

—— 鯛生金山の開発に村当局は相当の投資をするようですが、一次産業についてはどう考えているのか。

村長 農林業を主体とした本村としては、一次産業に助成をとすることは当然であり、観光事業をやるからといって、農林業の予算を減らすとか、おろそかにするということとは全く考えていない。特に振興作目については、できるだけ助成をするという形でいきたい。観光事業に金をかけすぎるといふ声もありますが、

一次産業を振興するとともに、これからの村づくり、地域づくりのためには、これからできた品物を加工する一・二次的な産業をおこし、さらに二次産業に連ね、さらにその加工したものを三次産業として商工観光と連係をとって販売する体制にもっていくかなければ、一次製品が生きていけない。そういう意味での設備投資をしていきたい。

編集の都合で、一部割愛させていただきます。おわびします。

九月二十一日から九月三十日まで秋の全国交通安全運動がおこなわれます。この運動は、交通安全思想、交通道徳を普及徹底し、正しい交通ルールとマナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としたものです。

今年のテーマは「歩行者、特に子どもと老人の交通事故防止」「自転車の安全利用の促進」「無謀運転と暴走族の追放」の三点です。

「子どもと老人の事故防止」について、子どもには、大人、特に母親が正しい交通ルールの手本を示し、母子ぐるみで交通安全意識を高めるとともに、お年寄りの方にもやさしい言葉で保護し、夜間の外出にも、服装など、気をつけてあげたいものです。

「自転車の安全利用」は、身体にあった自転車の利用と点検整備を励行するほか、反射器材を取り付けましょう。また、傘さし運転、二人乗り、無灯火、飲酒運転などは決して

しないようにするとともに、右折、左折合図も励行しましょう。

「無謀運転と暴走族の追放」は、飲酒、暴走、過労運転をやめ、常に「ゆとり」と「ゆずり合い」の気持ちで運転しましょう。スクールゾーン等では低速運転をし、

特に、身体障害者、歩行者、自転車利用者の保護に努めましょう。また、車両の点検、シートベルトの着用、車窓からタバコのすいながら、空きカン等を投げ捨てしないようにしましょう。

このほか、原付・二輪運転者についても、ヘルメットの着用、前照燈昼間点燈の励行、左折大型車の巻き込み事故にも注意しましょう。

かけ声だけで終わるといふ悪循環、特に耳慣れたこれらの運動は、どうしても「ああ—またか」というような傾向になりがちです。十日間という短かい実施期間ですが、この機会にもう一度、あなたの運転等を見直したいものです。

かけ声だけではできない 交通安全

9月21日～30日

◆秋の全国交通安全運動◆



鯛生小学校 6年生
高森公浩くん

ボクが

村長だったら!

中津江村の人々は、仕事がないため
ほとんどよその町へ出て行っています。
特に若い人が少なくなっています。

これは、ぼくたちにとっても、とて
も淋しいことです。

また、人口が減るにしがって、学
校の友達も少なくなっています。ぼく
が、一年生の時は、全校で四〇人ぐら
いたのに、今は一八人しかいません。

ぼくが村長になったら、次のことを
やってみたいです。

まず、今、鯛生金山を観光地にする
計画がありますが、この中津江村に、
よそのお客さんをたくさん来るよう
にしたいです。

そのためには、今はみんな車を持っ
ているので、道路を良くすることがい
ちばんだと思います。

例えば、くえそうな所をセメントで
ちゃんとしたり、道幅を広くするとか
がけくずれのしやすいところは、あみ
をはるとかすることです。

次に、家族みんなが楽しく遊べるよ
うに、いろいろな施設をすることだと
思います。

そうすれば、人が集まってくると思
うので、中津江村の店もよいし、まわ
りの人々もお客さんをあいてに、野菜
などを売って、お金もうけができる
と思うからです。

また、もとの鯛生小学校を改築して、
キャンプ場にしたら、たくさんの方が
鯛生は涼しいのでやって来るとしま
す。中津江村には、木がたくさんある
ので、まきや、キャンプファイヤーの
木は、すぐ準備ができると思うから
です。

鯛生金山、楽しい遊びの施設、キャ
ンプ場、この三つをつくれれば、きつと
お客さんは来ると思います。

議会だより



8月26日
31日

〔第2回定例議会〕

一般質問

質問 津江中学校の食中毒事件に
ついで、その顛末、また、その反省
にたつての対策として、改善点等はどのようなことを考
えているのか。

教育長 いろんな面からみて、原因は明確になつてい
ません。ただ管理上、手落ちがあつたことは事実です。
現場職員としても重責ある調理員としての心がけが足り
なかつた点もあるし、深く責任を感じています。今後は
職員の研修はもちろん、指揮、指導について、学校長の
指示に従うものとし、給食調理員を以前のように三人に
もどすよう業務を改善したい。

質問 ダム周辺の環境整備について、下笠循環線は災
害時の迂回路、また観光的な役割にも、この道路の利用
は大きいが、今だ建設当時のままである。この道路の舗
装整備に関してたずねたい。

村長 この道路は重要な役割をもっているし、現在、
ダム周辺環境整備事業にもとづいて、この事業の中で舗
装整備をするよう建設省に交渉している。

主な議案

▼任期満了による中津江村農業共済
損害評価会委員の選任。高木加幸・



▲山々にひびけ 野外コンサート

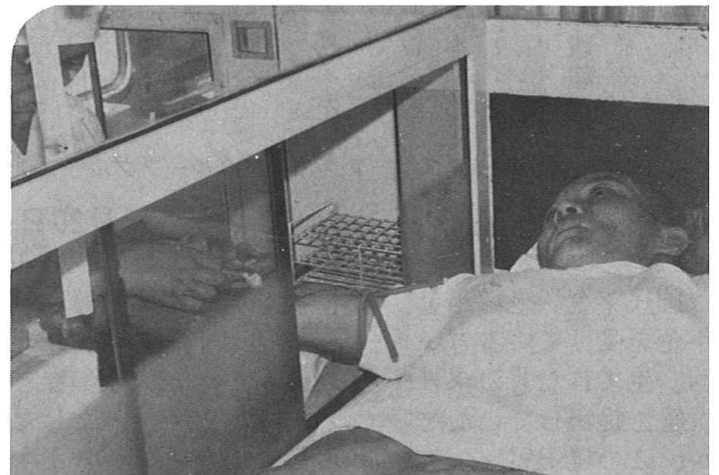
「81なかつえ・ニューミュージック・コンサート」が、八月十五日、栃原グラウンドでおこなわれた。今年で二回目をむかえたこのコンサート、午前十時から午後五時までの七時間、会場の若者たちの熱気は、夏の強い日差しを吹き飛ばすかのよう、コンサートを満喫していた。

このコンサートを主催した青年団は、口をそろえて「この熱気が今の中津江村、僕たちにも必要なんです」と言う。朝から夜遅くまで、三ヶ月間近くの準備におわれた青年に、「ご苦労さん」と一言。



▲おつかれでした 道路愛護

八月二日、道路愛護作業が、みなさんのご協力によりおこなわれました。伸び放題の雑草、空きカン、側溝のゴミなど、交通の支障になるものばかりの道路が、一転して気持ちのよい、すっきりとした道路となりました。これからも日頃より道路をかわいがっていただくとともに、道路愛護作業についても、みなさん方のご協力をよろしくお願いたします。



▶ありがとう 愛の献血

八月十八日、例年のとおり今年も献血車がやってきました。血液は科学の進歩した今日でも、人工的に作り出すことができません。だから、どうしても健康な人の献血に頼らなくてはなりません。今年の本村で六十八名の方が献血にご協力をいただきました。来年は年々減少の傾向)、みなさんのご理解、ご協力を更にお願したいと思います。

- ▼矢野金男・鷹野弘・吉本末富・平利治・岩本信男・川野新平・長谷部栄津弥・高原勇三郎・猪野不二夫・末松義明・桑野辰次・渡辺重信 (敬称略) (原案可決)
- ▼任期満了による中津江村農業共済事業運営協議会委員の選任。武原芳郎・川津一冬・石川幸男・高原重俊・山口由記・川良真寿雄・杉野喜与次・永瀬源似・鷹野茂樹 (敬称略) (原案可決)
- ▼村道路線の認定及び変更について、宮園北又線他五線四二七九、五戸を新しく認定、また、田ノ原合鶴線他十線を路線変更。 (原案可決)
- ▼中津江村夜間照明施設の設置及び管理に関する条例の設置及び使用料、手数料条例の一部改正 (本村の住民の場合の使用料(千五百円から千円)) (原案可決)
- ▼農村広場造成工事請負契約三千三百万円・連絡道、吉原線開設工事請負契約四千九百七十万円 (原案可決)
- ▼中津江村母子家庭医療費助成に関する条例の設置 (社会保険での支払い分三割を県と村が負担) (原案可決)
- ▼昭和五十六年度一般会計補正予算、九千七百七十一万六千円追加し、歳入歳出予算総額十二億五千二百五十五万一千円となりました。 (原案可決)
- ▼昭和五十六年度農業共済事業特別会計補正予算、七十九万五千円追加し歳入歳出総額一千四百五十九万二千円となり、また、簡易水道事業特別会計補正予算、八十六万九千円追加し、歳入歳出総額三千五百三十六万四千円となりました。 (原案可決)

陳情

集落別離地域(野田部落)の生活環境整備対策事業による、車道開設に伴う助成について採択をした。(三宮正幸氏他五名)

諮問

委員の推薦について、引野の矢野時雄氏に対して、異議なく採択された。



グループグループグループグループグループグループグループグループグループグループ

グループ
川辺民謡教室
グループグループグループグループ

グループ、仲間、心よい
ひびきのある言葉です

ここにも、こんなグループ
があり、ひとつの輪となっ
て今、そして将来……



健康のために、さらに飛躍をめざ
している。
えており、今後も教室生の親睦、
将来は、発表会などの参加も考
なグループとして育っています。
味線をもち込み、いよいよ本格的
か。今年になって、笛、太鼓、三
生もまずは合格点を与えていると
る、うまくいった？という話。先
は、大きな声で堂々とうたってい
たっていたのが、一年たった今で
は、はじめての人がほとんどで、
はずかしくもあり、か細い声でう
発足は昭和五十五年六月、当時
貝殻節をうたう二十四の声、川辺
民謡教室（小野田、野田、栃原、
二又、川辺）、男八名、女十六名
で、毎月二回、日田市の本條秀将
先生のもと、川辺公民館で学ん
でいます。

グループ紹介

何の因果で貝殻こぎなろた
貝殻節をうたう二十四の声、川
民謡教室（小野田、野田、栃原、
二又、川辺）、男八名、女十六名
で、毎月二回、日田市の本條秀将
先生のもと、川辺公民館で学ん
でいます。

グループグループグループグループグループグループグループグループグループグループ

現況届をお忘れなく

国民年金の老齢年金、通算老齢
年金を受けている方から、毎年一
回、生まれた月の末日までに、現
況届を提出していただいています
が、この現況届は、年金を受けて
いる方が、引き続いて年金を受け
られるかどうかを調べる大切な手
続きです。

その提出をおこたると、年金の
支給を止められることがあります
から、ご注意ください。

現況届の用紙は、提出時期のお
よそ一ヶ月前に社会保険庁からお
送りしますので、必要な事柄をご
記入のうえ、役場で証明を受けて
社会保険庁へ返送してください。

9月20日～26日
動物愛護週間

生命の尊さを知る、生き物に対
する思いやりの気持ちが芽生える
……犬や猫など動物とつき合うこ
とで、わたしたちの情操は豊かにな
っていきます。

9月20日から「動物愛護週間」
が始まります。これを機会にわた
したちと動物とのかかわり合いを
もう一度考えるとともに、家庭で
ペットを飼う場合には、まず、他
人に迷惑をかけない、特に犬の場
合、飼い主の不注意から他人に危
害を加えることもあります。次に
飼ったら最後まで責任を全うした
いものです。

500km以上の
通話料金が値下げ

今年8月から500キロ
を超える遠距離電話の通
話料金が値下げされ、それ
にともない500キロ以上
の遠距離通話料の夜間・
深夜割引料金も、値下げ
になります。

500キロ以上750キロ
までの3分間の通話料は
昼間改正前は600円だっ
たものが520円になり、
750キロ以上では、720
円が600円と変わりました。

夜間割引、深夜割引も
改正後の料金のそれぞれ
約4割引、約6割引の料
金となりました。

また、日曜、祝日の昼
間（午前8時～午後7時）
の通話料も割引になりま
した。割引の対象となる
のは、60キロを超える地
域の通話料で、割引率は
約4割です。

なお、これらの割引は
ダイヤル通話のみです。

ご寄付お礼

（中津江村社会福祉協議会）

- 香典返し
川村サダ子様 20,000円
- 見舞返し
森下 恵子様 20,000円

雑記

二年半ぶりに原稿用紙を
見つけています。昭和四十
九年から五年間広報を担当
し、これで最後と思ってい
たところが、人事異動で再
び広報を担当することとな
りました。ふっとため息の
でるような、何となくクリ
スタルとはほど遠い、何と
なくアキレタルの気持ち。
ともあれ、新しい気持ちで
スタート。

まだ残暑のきびしい時期
ですが、日本には古くから
「はつもの」とか「はしり
」といって、次の季節の食
べ物を賞味したり、だれよ
りも早く装いを変えてしま
う、しゃれっ気があります。
そんなしゃれっ気にお答え
するよう、この仕事をやつ
ていきたいし努力もしたい。
前担当者同様、よろしく。

